



校長室だより

第 1 1 号
(通算第64号)
令和4年6月14日(火)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

プール開き朝会

14日(火)に校内テレビ放送でプール開き朝会を行いました。子供たちに次のように話しました。

先週の9日、4年生以上の皆さんがプール掃除をしてくださいました。沼部小学校にきれいなプールが戻ってきました。1年生にとっては、初めての水泳学習になりますね。今年も新型コロナウイルス感染症対策のため、夏休み前までの短い期間のプールでの学習になります。泳げる期間が短いので、集中して取り組み、自分の目標に向かって泳げるようにしましょう。

今日も昨年と同じように、プール開きにあたって、3つの水を持ってきました。

【河童の水】、【安全の水】、【感謝の水】です。

【河童の水】とは、めあてをもって取り組むことで、河童のように泳ぎがうまくなるという水です。

【安全の水】は、プールで事故が起きないように、君たちを守ってくれる水です。

【感謝の水】は、プールで学習できることに感謝の気持ちが入っている水です。さっきお話したように、4年生から6年生までの皆さんが心をこめて、掃除をしてくれたこともあります。その他にも多くの方がみんなのために、関わってくれているので、プールに入ることができるのです。当然お家の人たちが、みんなの健康管理をしっかりしてくれているから、ということも忘れないでほしいです。



この水は6年生が最初にプールに入るときに、プールに入れてほしいと思います。

紗彩先生からプールの使い方についてお話をいただきます。しっかり聞いてください。そして、河童、安全、感謝、これを心に留めて、安全に気を付けて、楽しくプールでの学習に取り組みましょう。

6年生の渋谷海美さんが、児童代表で、水泳学習についての思いを語ってくれました。「3歳から水泳をしている。水泳の楽しさをみんなに教えたい。」「(2年生の時には負けたので…)青沼先生と勝負して、ぶっちぎりで勝ちたい。」青沼先生との勝負、楽しみにしています。

最後に、高橋紗彩先生から水泳学習において、注意することの話もありました。大事なことは3つです。「走らない。」「飛び込まない。」「ふざけない。」学校では、これらのことをしっかり指導して、水泳学習に臨ませます。御家庭でもお子さんと一緒に話し合ってみてください。「どうして、走ったり、飛び込んだり、ふざけたりしてはいけないの?」

私は、ひざくらいの深さのところ、おぼれそうになったことがあります。ふざけていたからです。ルールを守って楽しく学習に取り組ませたいです。

子供たちは、水泳学習を楽しみしているのでしょうか。水着など持ってきています。早ければ今週末に入る学年があるかもしれません。水泳学習に向けた準備ありがとうございます。